

記者発表（資料配布）				
月 日 (曜日)	担当課名	TEL	発表者名 (担当係長名)	その他の 配布先
4月1日 (金) 14:00	関西広域連合広域防災局 広域企画課(兵庫県) (企画県民部防災企画局防 災計画課広域企画室)	078-362-9818 内線：3131	課長 石田勝則 (課長補佐小堀一幸)	関西広域連合 構成府県

平成 23 年東北地方太平洋沖地震における関西広域連合構成府県の
被災地支援にかかる各府県の記者発表資料について

(対象：3月31日(木) 0:00 から 24:00)

標記のことについて、別添のとおりお知らせします。

なお、構成府県により記者発表の方法が異なっており、滋賀県、大阪府、和歌山県、鳥取県については、これまでの支援状況の累積分も含まれていることを申し添えます。

【関西広域連合（兵庫県）】

- 東北地方太平洋沖地震の被災者に対する兵庫県営住宅の提供等の状況（3/31現在）について

平成23年3月31日17時30分現在の標記の状況は、下記のとおりです。

記

1 提供する県営住宅

1,200戸（うち、すぐ入居可能な住戸100戸）

※ 3月26日から、提供する県営住宅の数を600戸から1,200戸に増加

2 提供等の状況

日付	受付件数	入居決定戸数		入居辞退 戸数	提供可能 戸数
			鍵渡し 戸数		
3/17	82	-	(-)	-	600
3/18	62	24	(2)	0	576
3/19～21	19	0	(0)	0	576
3/22	20	15	(11)	5	566
3/23	6	4	(3)	3	565
3/24	7	3	(2)	2	564
3/25	2	2	(3)	0	562
3/26～27	1	0	(0)	0	1,162
3/28	3	2	(1)	0	1,160
3/29	3	2	(2)	0	1,158
3/30	2	0	(2)	0	1,158
3/31	2	1	1	0	1,157
合計	209	53	(27)	10	1,157

○ 東北地方太平洋沖地震に係る被災地からの避難者受入状況（3/31 現在）について

標記については、現段階で把握しているのは、少なくとも111世帯390名ですの
でお知らせします。

記

被災地から兵庫県内への避難者受入状況

（3月31日17時30分現在）

市町等名	受入場所	被災地住民の避難者数	
		世帯数	人数
兵庫県	兵庫県営住宅	27 世帯	107 名
神戸市	市営住宅	62 世帯	219 名
明石市	市営住宅	2 世帯	7 名
西宮市	市営住宅	8 世帯	20 名
宝塚市	市営住宅	5 世帯	11 名
高砂市	市営住宅	1 世帯	5 名
三田市	市営住宅	4 世帯	12 名
丹波市	市営住宅	2 世帯	9 名
合 計		111 世帯	390 人

【関西広域連合（滋賀県）】

○ 東北地方太平洋沖地震への対応について（第24報）

このことについて、現在の情報を提供します。

【人員および車両等の派遣】

1 関西広域連合現地連絡所職員の派遣（要望等情報収集および連絡調整）

14日～ 会津若松現地連絡所および福島現地連絡所を開設

31日時点 福島県災害対策本部 2名、 会津若松合同庁舎 2名 計4名

累計 8隊17名

31日 第9陣2名が出発

2 避難所支援職員の派遣（避難所の運営支援、被災者の滋賀県受入案内等）

22日～ 福島市内の各避難所

第1陣：あづま総合運動公園等6ヶ所（第2陣以降4ヶ所）

31日時点 第4陣：

避難所名	避難者数	派遣職員数(15名)
あづま総合運動公園	約1300人	9名
自治研修センター	約350人	2人
福島商業高校	約180人	2人
福島東高校	約170人	2人

累計 4隊61名

3 保健師等派遣（健康相談や心のケア、衛生面の支援活動等）

15日～ 仙台市内、福島市内、小野町の避難所で活動

31日時点

1チーム 5名

累計 6チーム 23名

31日 福島県小野町、石川町で支援

4 医療救護班の派遣（被災地の救護所における医療救護活動）

17日～ 会津若松市内および周辺市町で活動

31日時点

2チーム11名

累計 6チーム30名

28日～31日 生田病院が福島県会津若松市内および会津美里町の各避難所にて支援

30日～31日 公立甲賀病院が福島県会津若松市内および会津坂下町の各避難所にて支援

- 5 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣
 11日～15日 花巻、仙台、石巻、福島、つくば等搬送拠点で活動
 31日時点 活動終了
 累計 11チーム62名
- 6 心のケアチームの派遣（心身の不調をきたした避難住民に対して心の健康相談や治療など）
4/1(予定)～ 福島市、伊達市、二本松市等で活動
31日 県庁出発(移動日)
 累計 1チーム6名
- 7 滋賀県緊急消防援助隊の派遣（救急搬送等を実施）
 （陸上部隊）
 11日～ 福島県新地町、南相馬市、二本松市等で活動
 31日時点 17隊56名
 累計 197隊696名
31日 第7次隊、出動なし
 （航空部隊）
 12日～28日 福島空港を拠点に上空偵察、救助活動、救急搬送を実施
 31日時点 活動終了
 累計 6隊32名
- 8 給水車の派遣（企業庁）
 14日～23日 岩手県大船渡市 給水車（2t）、作業員2名(数日毎に交代)
 31日時点 活動終了 累計 1台5名
- 9 し尿処理支援
 20日～26日 宮城県大崎市（山形県酒田市のし尿処理プラントに搬送）
 31日時点 活動終了 累計 支援車1台 3名
- 10 管路調査要員の派遣
 27日～ 宮城県東松島市、多賀城市内で土木技術職員による管路施設の一次調査を実施
 31日時点 累計 1班 県1名・市町3名

【物資の提供および搬送】

- 1 県備蓄物資の送付（協力団体：滋賀県トラック協会）
 14日・19日 毛布9,300枚、乾パン56,192食、アルファ化米11,100食、サバイバルフーズ7,680食、
 17日 医療用医薬品等：内服薬66品目約23,000個、注射薬6品目100本、衛生基材（血圧計、体温計等）53品目

2 陸上自衛隊等による救援物資の搬送

17日～ 市町および民間団体からの救援物資受付
 31日時点 申込み 53件、うち輸送(予定含む)39件

【その他県内団体等からの支援】

1 (社) 滋賀県薬剤師会から薬剤師ボランティアの派遣

19日～ 福島県福島市、郡山市、田村市・宮城県石巻市、南三陸町内に8名(累計)派遣

2 (社) 滋賀県看護協会から災害支援ナースの派遣

24日～ 宮城県内に看護師6名(累計)派遣
 31日～ 岩手県内に看護師1名派遣

3 滋賀県環境事業協同組合からし尿処理収集車両等の派遣

20日～26日 し尿収集車両等20台、作業員31名派遣

4 滋賀県薬業協会・滋賀県製薬工業協同組合からの一般用医薬品等の寄附

24日～ 一般用医薬品等38品目(総合感冒薬、下剤、マスク等)約 40,200個
 総額 34,346千円

5 アークレイ(株)からの糖尿病血糖自己測定器の寄附

30日～ グルコカード G+メーター、消毒用脱脂綿等、総額 6,075千円

【避難者の受入】

■避難者の受入状況 (3月31日現在)

受け入れ可能施設		避難の相談件数	受け入れ実績		退所状況		現在の受け入れ状況	
施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
<u>365</u>	<u>4,076</u>	<u>372</u>	52	178	11	47	41	131

■避難者の入居状況 (3月30日現在)

施設	提供戸数	入居戸数
県営住宅	34戸	1戸
市町営住宅等(参考)	<u>87戸</u>	<u>17戸</u>
合計	<u>121戸</u>	<u>18戸</u>

避難者受け入れ状況総括

平成23年3月31日17:00現在

	受け入れ可能施設		避難に関する 相談件数	受け入れ状況							
	受け入れ実績			退所状況		現在の受け入れ状況					
	施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数		
昨日までの実績	359	4,052	362	51	176	11	47				
本日の状況	6	24	10	1	2	0	0				
合計	365	4,076	372	52	178	11	47	41			131

災害避難者市町別受け入れ実績

平成23年3月31日17:00現在

市町名等	施設数		受け入れ実績（累計）	
	施設数	受け入れ可能人数	世帯数	人数
滋賀県	4	44	8	36
国	1	12		
個人	200	800	8	34
大津市	2	160		
彦根市	3	12		
長浜市	22	394		
草津市	5	37		
東近江市	13	651		
近江八幡市	5	42		
守山市	2	40		
栗東市	1	37		
甲賀市	2	42	4	9
野洲市	1	30	1	3
湖南市	6	135		
高島市	21	88		
米原市	17	249		
日野町	12	345	8	22
竜王町	8	213	3	7
愛荘町	20	336	4	20
豊郷町	9	190	6	21
甲良町	8	134	1	1
多賀町	3	85	9	25
合 計	365	4,076	52	178

【関西広域連合（京都府）】

平成 23 年 3 月 31 日
 関西広域連合広域防災局(京都府)
 (京都府災害支援対策本部)

○ 東北地方太平洋沖地震等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

1 相談件数

3月31日 13時00分 現在

	～3月30日	3月31日	計
相談件数(件)	494件	18件	512件

(京都市への相談件数は除く)

2 公的施設への入居状況

(参考)

	受入可能住宅数	現在入居住宅数	残住宅数	受入実績						現在までに退去した人	
				～3月30日		3月31日		合計		人数	世帯数
				人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数		
京都府計	311	45	266	155	45	0	0	155人	45世帯	4人	1世帯
内訳											
府営住宅	132	29	103	99	29	0	0	99人	29世帯	4人	1世帯
府職員住宅等	179	16	163	56	16	0	0	56人	16世帯	0人	0世帯
内訳											
福島県	—	—	—	135	38	0	0	135人	38世帯	4人	1世帯
宮城県	—	—	—	11	5	0	0	11人	5世帯	0人	0世帯
茨城県	—	—	—	9	2	0	0	9人	2世帯	0人	0世帯
市町村計	271	60	211	256	64	3	1	259人	65世帯	18人	4世帯
京都市	200	59	141	248	62	3	1	251人	63世帯	18人	4世帯
内訳											
福島県	—	—	—	198	47	0	0	198人	47世帯	18人	4世帯
宮城県	—	—	—	46	13	3	1	49人	14世帯	0人	0世帯
岩手県	—	—	—	3	1	0	0	3人	1世帯	0人	0世帯
茨城県	—	—	—	1	1	0	0	1人	1世帯	0人	0世帯
京都市以外	71	1	70	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
内訳											
福島県	—	—	—	※(4)	(1)	(0)	(0)	(4人)	(1世帯)	0人	0世帯
				4	1			4人	1世帯	0人	0世帯
府+市町村計	582	105	477	411	109	3	1	414人	110世帯	22人	5世帯

※京都市以外のうち4人は、民間住宅への入居斡旋

(参考)

UR 都市機構	170	1	169	5	1	0	0	5人	1世帯	0人	0世帯
国家公務員宿舎	24	0	24	0	0	0	0	0人	0世帯	0人	0世帯
総合計	776	106	670	416	110	3	1	419人	111世帯	22人	5世帯

3 民間住宅提供申出件数・戸数(電話受付)

区分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京都市内	67	133	4	4	71	137
乙訓・南丹地域	34	35	4	4	38	39
山城地域	51	57	1	1	52	58
中丹・丹後地域	52	70	1	4	53	74
計	204	295	10	13	214	308

(京都市受付分を除く)

【問い合わせ先】
 京都府災害支援対策本部(支援対策総合相談窓口)
 TEL:075-414-5930
 (府営住宅) 京都府建設交通部住宅課
 TEL:075-414-5366

○ 東北地方太平洋沖地震への支援業務に係る職員派遣等（第4陣）について

平成23年3月31日
京都府災害支援対策本部
TEL：075-414-5926

東北地方太平洋沖地震に係る被災地支援については、避難所の支援業務等のため、平成23年3月21日（月）から京都府職員を福島県に派遣しているところですが、このたび下記のとおり第4陣を派遣しますので、お知らせします。

記

- 1 派遣先 福島県内の避難所等 4箇所程度（現地のニーズに応じて対応）
- 2 期 間 平成23年4月1日（金）～4月7日（木）
- 3 派遣者
 - ・支援業務従事要員： 12名
 - ・現地連絡要員： 2名（交代）
 - ・教育委員会先遣隊： 2名
- ※ 出発予定 平成23年4月1日（金）10：30（知事見送り予定）
大型バス1台で府庁2号館前を出発予定
- 4 その他 避難所に避難されている方に向けて、チョコレート、アメニティグッズ等を積み込み予定。

参考：京都シャトルバスの帰京予定（当面）
4月2日（土）、4月7日（木）

担当：人的支援班 TEL：075-414-5937

○ 学校教育活動支援等のための教職員派遣に係る先遣隊派遣について

平成23年3月31日
京都府災害支援対策本部
京都府教育庁総務企画課
075-414-5751

被災地における学校運営の復旧に向け、京都府から学校教育活動の支援を行う教職員等の派遣を検討するため、下記のとおり先遣隊を派遣します。

記

- 1 派遣期間
平成23年4月1日(金)～4月7日(木)
- 2 派遣者
京都府教育庁指導部高校教育課 総括指導主事 外1名
- 3 場 所
福島県内の教育機関等
(教育事務所、市町教育委員会、各学校、各避難所 等)
- 4 主な目的
 - ・ 教育活動再開に向けた具体的支援策に係る被災地のニーズの把握
 - ・ 被災地、避難所等における一般的支援 など

○ 府民の皆様からの支援物資の受付状況

		人数（人）	缶詰（缶）	簡易スープ等（食）	栄養調整食品（個）	缶ジュース（本）
3月28日	市町村計	340	2,481	8,183	790	4,954
	京都府	17	46	137	0	549
	合 計	357	2,527	8,320	790	5,503
3月29日	市町村計	345	3,147	7,347	660	4,194
	京都府	24	269	2,943	351	669
	合 計	369	3,416	10,290	1,011	4,863
3月30日	市町村計	410	3,387	13,517	1,080	4,684
	京都府	32	200	878	616	755
	合 計	442	3,587	14,395	1,696	5,439
3月31日	市町村計	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0
総 計	市町村計	1,095	9,015	29,047	2,530	13,832
	京都府	73	515	3,958	967	1,973
	合 計	1,168	9,530	33,005	3,497	15,805

○ 府民の皆様からの支援物資受付の実施について（第2回目）

京都府災害支援対策本部
物資等支援班 075-414-5936

京都府では市町村と連携し、府民の皆様からの御協力を得て、下記のとおり、第2回目の支援物資受け付けを行い、被災された方々に提供します。

なお、京都市の取組については、別途、京都市にお問い合わせください。

記

1 提供を受け付ける物品

- ・カップラーメン
- ・常温保存可能なレトルト食品（ミートボール又はハンバーグ）
- ・常温保存可能な魚肉ソーセージ
- ・常温保存可能な漬け物（小口パック）
- ・味付け海苔
- ・常温保存可能な瓶詰め（佃煮又は鮭フレーク）

※ 冷蔵の必要がないものを受付

※ 賞味期限があるものは、常温で1ヶ月以上残っているものに限定

※ 物品ごとに「箱単位」で、箱の上面と側面に物品名、個数等を記入したものを
受付

2 受付期間

- ・平成23年4月4日（月）～7日（木） 9時～17時
- ※4月1日から4月3日までは第1回目の仕分け（4月4日発送予定）

3 受付場所

- ・市町村の受付場所は、別紙のとおり第1回目と同じです。
- ・京都府の受付場所は、京都向日町競輪場選手管理センターです。

4 受付方法

- ・市町村：持参による物品のみを受付
- ・京都府：持参及び郵送による物品を受付

5 被災地への発送

- ・市町村で受け付けられた物品を京都向日町競輪場に集約
- ・京都災害ボランティア支援センターと協働して仕分け等を行った上で、被災地に発送

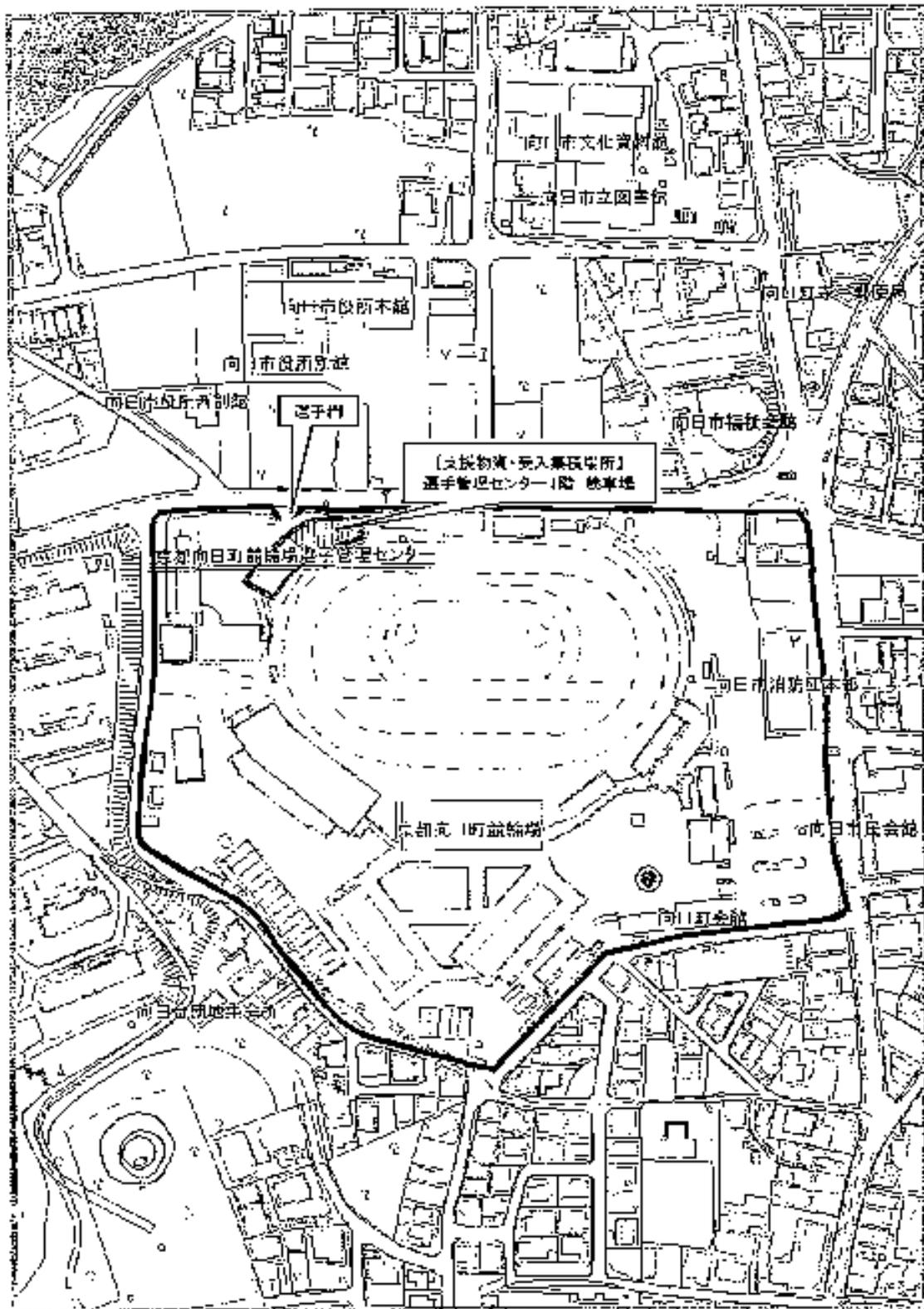
府民の皆様からの支援物資の受付場所

市町村等名	受付場所
福知山市	福知山市役所、三和支所、夜久野支所、大江支所
舞鶴市	舞鶴市役所1階ロビー
綾部市	綾部市役所まちづくりセンター駐車場
宇治市	うじ安心館（保健・消防センター）3階
宮津市	宮津市民体育館
亀岡市	亀岡市役所社会福祉課（1階16番窓口）
城陽市	城陽市役所市民活動支援室自分おこし推進係
向日市	向日市役所環境政策課
長岡京市	長岡京市役所東棟下公用車駐車場
八幡市	旧八幡第四小学校
京田辺市	京田辺市立中央体育館玄関ロビー
京丹後市	京丹後市役所峰山市民局、大宮市民局、網野市民局、丹後市民局、弥栄市民局、久美浜市民局、市福祉事務所
南丹市	南丹市国際交流会館コスモホール前、南丹市役所八木支所・日吉支所・美山支所
木津川市	木津川市役所加茂支所
大山崎町	大山崎町役場第1会議室
久御山町	久御山町役場（1階受付）
井手町	井手町役場総務課
宇治田原町	宇治田原町役場福祉課
笠置町	笠置町産業振興会館
和束町	和束町役場総務課
精華町	精華町役場（1階北玄関）
南山城村	南山城村文化会館（やまなみホール）
京丹波町	京丹波町役場住民課、瑞穂支所、和束支所
伊根町	伊根町役場
与謝野町	与謝野町役場本庁舎、加茂庁舎、野田川庁舎
京都府	京都向日町競輪場選手管理センター

注)・住所地の市町村の受付場所に持参してください。

- ・京都向日町競輪場選手管理センターに持参される場合は、競輪場北側の選手門（向日市役所斜め向い）から入場してください。（別添地図のとおり）
- ・京都向日町競輪場選手管理センターへは郵送も可能ですが、その場合の宛先は「向日町競輪場選手管理センター」（〒617-0002 向日市寺戸町西ノ段5番地）とし、箱の上面に「支援物資」と明記してください。なお、郵送料は各自ご負担をお願いします。

京都向日町競輪場選手管理センター



- ▶ 向日町競輪場選手管理センターへの支援物資持参は、競輪場北側の選手門(向日市役所斜め向い)から入場してください。(20台程度の駐車可能)
- ▶ 郵送の場合は、「向日町競輪場選手管理センター」宛てとし、箱の上面に「支援物資」と必ず明記してください。なお、郵送料は各自ご負担をお願いします。

【関西広域連合（大阪府）】

○ 「東北地方太平洋沖地震」にかかる大阪府の支援状況等について

府の支援状況

【新着情報】

なし

【現在の状況】

- 1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）
- 2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）
- 3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）
- 4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）
- 5 大阪府の受入れ支援
- 6 府民の皆様へのお知らせ

別紙のとおり

※ 次回の報道提供は、4月1日（金）14時の予定です。
なお、状況に特段の変化があれば、随時、報道提供いたします。

1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）

支 援 項 目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支 援 内 容	問い合わせ先	備 考
総合	大阪府災害等支援対策本部現地連絡室	4人	3月14日～3月19日 5人 3月18日～3月26日 4人 3月25日～4月1日 4人	岩手県庁	現地情報の収集	災害等支援対策本部総合調整班(4115-4116)	別途、和歌山県職員も派遣
	物資集積所担当要員	6人	3月19日～3月23日 6人(総務) 3月20日～3月24日 6人(総務) 3月23日～3月26日 6人(総務・議会) 3月25日～3月29日 6人(総務(税)) 3月28日～4月1日 6人(税金ほか)	岩手県内	岩手県内の支援物資集積場での物資の搬入・搬出業務	災害等支援対策本部総合調整班(4115-4116)	
健康医療関係	要員輸送	0人	3月20日～3月23日 2人(総務)	岩手県内	支援要員の輸送	災害等支援対策本部総合調整班(4115-4116)	
	市町村役場支援連絡調整	4人	3月26日～3月31日 2人 3月29日～4月 3日 2人	岩手県内市町村	府内市町村職員が岩手県内の市町村役場で支援するための連絡調整員	災害等支援対策本部被災地支援班(4113-4114)	別途、市町村職員を派遣。3(市町村職員)参照
	健康対策等連絡調整	1人	3月19日～3月25日 1人 3月24日～3月28日 1人 3月28日～3月31日 1人	岩手県内	健康対策等の現地連絡員	健康医療部健康医療総務課総務企画G(7624)	
	健康相談活動等	0人	3月15日～3月19日 6人 3月18日～3月22日 4人 3月21日～3月25日 4人	宮城県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G(2523)	職種：保健師、事務等(東大阪府職員含む)
		16人	3月24日～3月28日 4人 3月27日～3月31日 4人 3月28日～4月1日 4人 3月30日～4月3日 4人 3月31日～4月4日 4人	岩手県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G(2523)	職種：医師、保健師、事務等(東大阪府、高槻市職員含む)
		9人	3月19日～3月23日 4人 3月21日～3月25日 3人 3月23日～3月27日 3人 3月25日～3月29日 3人 3月27日～3月31日 3人 3月29日～4月 2日 3人 3月31日～4月4日 3人	福島県内	避難所での健康対策・衛生対策放免線被ばく量測定及び相談等	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G(2523)	職種：放射線技師、事務等(大阪府職員含む)
		13人	3月23日～3月24日 2人 3月24日～3月28日 7人 3月27日～3月31日 7人 3月30日～4月 3日 6人	岩手県内	避難所での被災者に対する医療救護活動	健康医療部 保健医療課 医療対策課 病院事業G(2501・2502)	職種：(府立病院機構)医師、看護師(府職員)ほか、事務等
		10人	3月23日～3月28日 5人 3月27日～3月31日 5人 3月30日～4月3日 5人	岩手県内	被災者に対するこころのケア	健康医療部保健医療地域保健感染症課精神保健G(2526・2587)	職種：(府立病院機構)医師、看護師(府職員)ほか、事務等
		5人	3月30日～4月2日 5人	岩手県陸前高田市	被災地でのCT検査	健康医療部保健医療地域保健がん対策グループ(2529)	職種：(大阪がん予防検診センター)放射線技師、運転手(府立成人病センター)医師、放射線技師 大阪がん予防検診センターのCT検査診車は5月末日ごろまで派遣予定
	住宅関係	要員、物資輸送	0人	3月13日～3月16日 8人(総務・健医)	岩手県内	DMA T隊員送迎及び物資輸送	健康医療部 保健医療課 医療対策課 救急・災害医療G(4531・2537)
応急仮設住宅建設		3人	3月17日～4月30日 3人(2連交代)	岩手県内	応急仮設住宅の建設応援	住宅まちづくり部 住宅まちづくり総務課 予算G(3016)	職種：建築職 要請元：国土交通省
災害対策住宅への入居誘導業務		3人	3月23日～4月30日 3人(2連交代)	岩手県内	災害対策住宅(公営・民間)への入居誘導に関する業務応援	住宅まちづくり部 住宅まちづくり総務課 予算G(3016)	要請元：国土交通省
給水支援		0人	3月12日～3月16日 11人 3月14日～3月18日 11人 3月17日～3月22日 11人	宮城県栗原市、岩手県内	市内各所で給水活動実施	水道部事業管理課調整企画調整G(3231)	宮城県栗原市：3月12日～16日 岩手県内：3月17日～
上下水道関係	下水道業務支援	6人	3月25日～4月1日 2人 3月27日～4月3日 2人 3月30日～4月6日 2人	宮城県庁、宮城県栗原市	下水道管路の調査	都市整備部 下水道事業課建設G(3965)	要請元：国土交通省・宮城県 別途、池田市職員も派遣
	計	80人	973人日				

2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）

支 援 項 目	現在の派遣人数	派遣期間	派遣先	支 援 内 容	問い合わせ先	備 考
医療援助	DMAT（災害派遣医療チーム）	0人 3月12日～3月22日 計20隊	茨城県・岩手県・宮城県	医師、看護師等による病院支援、SCU活動（SCU＝広域搬送拠点臨時医療施設）	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G(4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
	仮診療所	14人 3月11日～3月15日 15人 3月15日～3月19日 12人 3月19日～3月23日 13人 3月23日～3月27日 13人 3月27日～3月31日 9人 3月31日～4月 4日 5人	宮城県	宮城県庁前でdERU（仮設診療所）の設置、診療	日本赤十字社大阪府支部事業課(06-6943-0743)	職種：医師、看護師等
	医療救護班	6人 3月31日～4月4日 6人	岩手県	陸中海岸青少年の家（山田町）での診療と巡回診療	同上	職種：医師、看護師等
	ドクターヘリ	0人 3月12日～3月15日 5人	福島県・山形県等	重篤患者の施設間搬送	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G(4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
	医療従事者ボランティア	0人 登録受付人数(36人)	全域	被災地へ医療従事者をボランティアとして派遣	健康医療部 保健医療室 医事看護課 医療施設G(2520・2535)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
計	20人					

支 援 項 目	現在の派遣人数	派遣先
大阪府警	約100人	岩手県・宮城県
	約30人	福島県
	5人	福島県
消 防	24人	岩手県釜石市
	6人	福島県

3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）

支援項目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
岩手県内の市町村支援	10人	50人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県大槌町	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	豊中市①、吹田市②、茨木市①、箕面市②、岸和田市②、守口市②
	10人	20人日	3月29日～4月 3日 10人	同上	同上	同上	高槻市②、富田林市②、河内長野市②、太子町②、河南町①、千早赤阪村①
陸前高田市派遣チーム	10人	50人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県陸前高田市	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	四條畷市①、交野市②、八尾市①、柏原市②、東大阪市①、阪南市②、島本町①
	10人	20人日	3月29日～4月 3日 10人	同上	同上	同上	摂津市②、寝屋川市②、門真市②、貝塚市②、泉佐野市②
宮城県内の市町村支援	2人	8人日	3月27日～4月3日 2人	宮城県栗原市周辺	下水管路の調査	都市整備部 下水道室事業課 建設G (3955)	池田市②
計	42人	148人日					

4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）

支 援 内 容	支援先	問い合わせ先	備 考
<p>食料品</p> <p>3月13日：アルファ化米 30,000食 3月14日：即席麺 20,000食 3月15日：即席麺 15,000食 3月19日：即席麺 2,166食</p> <p>3月23日：アルファ化米 45,400食 アルファ化米（お粥） 1,700食 乾パン・クラッカー 9,336箱 チキンラーメン 1,318個 シチュー 5,000個 （850g） 33箱 粉ミルク（量不明） 201箱 粉ミルク（13g×10袋） 324箱</p> <p>3月24日：アルファ化米 3,800食 乾パン・クラッカー 11,400食</p> <p>3月25日：アルファ化米 5,300食 アルファ化米（お粥） 750食 高齢者食（お粥） 50食 パン 8,000食 粉ミルク（320g） 30箱</p>	<p>岩手県</p> <p>山形県</p>		
<p>飲料水等</p> <p>3月13日：災害用備蓄水500ml*888本 災害用備蓄水500ml*10,000本 3月14日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月15日：災害用備蓄水500ml*24,000本 災害用備蓄水500ml*10,000本 3月17日：非常用飲料給水袋 1,000袋 3月19日：災害用備蓄水500ml*20,000本 3月20日：災害用備蓄水500ml*54,000本 3月21日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月22日：災害用備蓄水500ml*16,000本 3月23日：災害用備蓄水500ml*13,000本</p> <p>3月12日：災害用備蓄水500ml*4,000本 非常用飲料給水袋4,000枚 3月14日：災害用備蓄水500ml*3,000本 非常用飲料給水袋7,000枚</p>	<p>岩手県</p> <p>宮城県 栗原市</p>	<p>災害等支援対策本部被災地支援班 (4113-4114)</p>	
<p>衣料品</p> <p>3月15日：大人男性用下着 L*10箱,LL*2箱</p> <p>3月23日：肌着 5,529枚 作業服 560着 3月25日：肌着 100着</p>	<p>岩手県</p> <p>山形県</p>		
<p>寝具</p> <p>3月14日：毛布 3,000枚 3月15日：毛布 1,320枚 3月19日：毛布 699枚</p> <p>3月15日：毛布 10,000枚</p>	<p>岩手県</p> <p>宮城県</p>		
<p>医薬品</p> <p>3月23日 抗インフルエンザウイルス薬（タミフル・リレンザ）</p> <p>3月26日 避難所用日常医薬品 200個</p>	<p>全域</p> <p>岩手県</p>		<p>別塗1,000個確保済み 順次発送予定</p>
<p>その他の物品</p> <p>3月14日：紙おむつ 10,000枚 生理用品 20,000枚 3月17日：納体袋 2,300枚 3月18日：マスク 50万枚 3月19日：マスク 22万枚 紙おむつ 11,455枚 生理用品 9,900枚 カイロ 12,000個 消毒液 250本 3月22日：ポリタンク 1,080個 ポリタンク 1,000個 3月23日：日用品セット 1,500セット 3月24日：ゴミ袋 12,500枚 3月25日：雨衣 100着</p> <p>3月23日：タオル 7,541枚 哺乳瓶 60本 紙おむつ（子供） 23,599枚 紙おむつ（大人） 4,958枚 紙おむつ（不明） 3,000枚 生理用品 59,233枚 簡易トイレ 53基 ティッシュ 692箱 防護服 500着 マスク 630,369枚 ブルーシート 2,100枚 断熱シート 4,327枚 ゴミ袋 2,100枚 消毒液 717本 軍手 918組 排泄物収納袋 5,000袋 懐中電灯 525個 日用品セット 74セット 固形燃料 1,000個 トイレットペーパー 13,665個 凝固式トイレ 20,100個 薬剤トイレ 2,000個 3月24日：タオル 17,240枚 哺乳瓶 114本 紙おむつ（子供） 1,656枚 紙おむつ（不明） 300枚 生理用品 28,952枚 防護服 500着 マスク 388,500枚 ゴミ袋 2,400枚 消毒液 1,163本 軍手 2,000組 ろうそく 2,658本 懐中電灯 288個 日用品セット 3,196セット メガホン 60本</p>	<p>岩手県</p> <p>山形県</p>	<p>災害等支援対策本部被災地支援班 (4113-4114)</p>	
<p>その他の物品</p> <p>3月25日：タオル 3,000枚 哺乳瓶 30本 紙おむつ（大人） 1,764枚 生理用品 65,554枚 簡易トイレ 25基 マスク 55,000枚 ビニールシート 400枚 ゴミ袋 256,000枚 消毒液 1,000本 ストーブ 100機 テント 25張 固形式トイレ 260基 寝袋 1,068袋</p>	<p>山形県</p>	<p>災害等支援対策本部被災地支援班 (4113-4114)</p>	

5 大阪府の受入支援

支援内容		対象者	施設数	現在の受入者数	延べ受入者数	備考
一時避難	一時避難所の設置	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	19ヶ所(府庁新庁舎南館10階)	8人	29人	災害等支援対策本部被災者受入班(4126・4126)
	市町村の一時避難所の設置	被災された人工透析患者の方や被災を受けた人工透析患者の家族	13ヶ所(大阪市・インテックス大阪)	0人	0人	大阪府被災支援対策班(04-6208-9807)
住宅	府営住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	受入数 当面 最大 450戸 2,000戸	48戸	389戸	間い合わせ先 住宅まちづくり部 住宅経営経営管理課 支援チーム(6307)
	民間住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 25戸 100戸	0戸	0戸	住宅まちづくり部 住宅経営経営管理課 支援チーム(6307)
	雇用促進住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 200戸 400戸	12戸	12戸	住宅まちづくり部 居住企画課 企画推進部(4363)
	市営住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 862戸 862戸	7戸	0戸	住宅まちづくり部 居住企画課 管理調配部(3090)
	大阪府営住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 169戸 252戸	21戸	119戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営管理部(3094)
	市営住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 242戸 505戸	93戸	10戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営管理部(3094)
	市営住宅での受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	当面 最大 303戸 180戸	20戸	20戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営管理部(3094)
	社会福祉施設での受入れ	被災により府内の社会福祉施設への入所が必要となる方	被災者等からの依頼に応じて、個別に対応	0人	0人	福祉部福祉施設課総務企画課(2413)
	計		公営・公社住宅等計 社会福祉施設計	201戸	96戸	
			対象者		0人	0人
生活	被災者生活相談窓口の設置	様々な生活上の相談に応じる 開始時間:午前9時から午後5時まで 相談場所: (1)大阪府庁南館3階市民生活相談センター(電話:04-6201-9291) (2)大阪府庁南館3階市民生活相談センター(電話:04-6201-9291)	被災者の方	被災者の方等	被災者受入班	被災者受入班(4126・4126)
	見舞金・貸付金の支給	【大阪府受入避難者支援見舞金】 1. 給付金額 10万円(1回限り)。ただし、単身者については5万円。 2. 受付期間 (予定) 平成23年3月29日(土曜日)から6月30日(木曜日) 【生活福祉資金(緊急小口資金)貸付に関する事例措置】 1. 生活福祉資金(緊急小口資金) 貸付に関する事例措置 2. 貸付の方法 3. 世帯当たり原則10万円以内 4. 貸付の期間 貸付の日から1年以内 5. 返済期間 (1)の期間満了後2年以内 (2)返済期間(1)の期間満了後2年以内 平成23年3月29日(土曜日)から、当面の間 ※「大阪府受入避難者支援見舞金」及び「生活福祉資金貸付(緊急小口資金)」の受付窓口は、ともに避難された方がお住まいの市町村社会福祉協議会等となります。	被災者の方	被災者の方	福祉部福祉施設課総務企画課(4506)	
医療・介護	医療機関への受入れ	医療機関の紹介等個別に対応	被災者等により府内の医療機関への入院・通院が必要となる方	被災者等	被災者の方	健康医療部健康医療課総務企画課(2513)
	民間住宅(無償)の情報提供の受付け	民間住宅(無償)の情報提供の受付け	サービス等の対象となる被災者の方等	サービス等の対象となる被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
住宅情報	民間住宅(無償)の情報提供	民間住宅(無償)の情報提供	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
	ホームステイ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
税	所得税の申告・納付等	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
	中小企業等	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
教育	高等学校への受入れ	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	
	職業訓練	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難生活を営んでいる被災者等)	被災者の方等	被災者の方等	福祉部高齢介護課介護支援課 (4475) ・福祉部福祉施設課総務企画課(4145)	

6 府民の皆様へのお知らせ

項目	内容	調査(検査)状況	現在の状況	問い合わせ先	備考
環境放射能測定	放射線モニタリング結果は大阪府立公衆衛生研究所のホームページから国への報告状況をご覧いただけます。 http://www.ipb.pref.osaka.jp/sei-kan/hsen.html	文部科学省の委託により、常時、大気中の空間放射線量の測定を実施しています。	福島県における原子力発電所事故後も府内における空間放射線量は通常の値で推移しており、異常な値は計測されていません。 ・平成23年3月30日午後9時時点 0.043 μ Sv/h (マイクログローバルト毎時) ・平成23年3月31日午前9時時点 0.043 μ Sv/h (平成21年度測定値: 0.04 (最低値) ~0.063 (最高値)、0.043 (平均値) μ Sv/h) ※本データは、1 μ Gy/h (マイクログレイ毎時) = 1 μ Sv/h (マイクログローバルト毎時) と換算して算出。(詳しくは、大阪府立公衆衛生研究所HP参照)	公衆衛生研究所 生活環境課 (代表) 06-6972-1321	
食品	福島県等で生産された野菜や原乳から、規制値を上回る放射性物質が検出されたことをうけ、国は次の食品について出荷制限を実施しています。 ◆出荷制限 (3月31日9時現在) ・福島県; 原乳、非結球性葉菜類・結球性葉菜類・アブラナ科の花蕾類・カブ (*) *例 ホウレンソウ、かき菜、かき菜、キャベツ、小松菜、茎立菜(くきたちな)、信夫冬菜(しのぶふゆな)、山更菜(さんとうな)、ちじれ菜、アブラナ、紅葉苔(こうさいたい)、ブロッコリー、カブ、カリフラワー など ・茨城県; ホウレンソウ、かき菜、原乳、パセリ ・栃木県; ホウレンソウ、かき菜 ・群馬県; ホウレンソウ、かき菜	上水(蛇口水)について、毎日、水道蛇口から採取し、分析調査を行っています。 定時降下物(雨水、粉じん等)について、毎日24時間、降水採取装置により採取し、分析調査を行います。	現在のとこ、上水(蛇口水)から、放射性物質(ヨウ素、セシウム)は検出されていません。 現在のとこ、定時降下物(雨、粉じん等)から、放射性物質(ヨウ素、セシウム)は検出されていません。	3月24日~30日まで中央卸売市場をはじめ、スーパーマーケット、小売店の青果販売店など2,516件の立入調査を実施。 国による出荷制限の指示以降に出荷された農産物は確認されませんでした。	健康医療部食の安全推進課 安全推進C (2563、2567)

【関西広域連合（和歌山県）】

○ 平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に対する支援状況等について（第 20 報）

和歌山県の支援状況

【新着情報】

○ 人的支援

- ・医療救護班の派遣

3月31日（木）～4月4日（月）

第5班 県立医大 4名（医師1名、看護師1名、薬剤師1名、事務職員1名）

※4月1日（金） 岩手県山田町の豊間根中学校で活動開始（予定）

- ・日赤和歌山県支部医療救護班の派遣

3月31日（木）～4月5日（火）

第6班12名派遣（医師1名、看護師4名、薬剤師1名、事務職員2名、その他4名）

○ 物的支援

- ・支援物資の提供

岩手県の要請に基づき支援物資（町、企業、個人から提供）を提供

（3月31日14時50分に積み込みが完了し出発）

○ その他支援

- ・災害義援金 3月31日現在 144,179,388円

【現在の状況】

- 1 被災地支援（人的支援）
- 2 被災地支援（物的支援）
- 3 被災地支援（住宅の提供）
- 4 被災地支援（放射能の影響に関する健康相談窓口等）
- 5 被災地支援（市町村の支援状況）
- 6 被災地支援（その他の支援）

1 和歌山県の被災地支援（人的支援：県職員）

支援項目		現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先
総合	関西広域連合岩手県現地連絡所（大阪府・和歌山県現地連絡所）	2人	3月14日～	岩手県庁	現地情報の収集	県危機管理局 073-441-2262
	岩手県支援物資集積場要員	4人	3月27日～	岩手県産業文化センター「アビオ」	物資の受入・出荷・車両誘導等	
健康医療関係	保健師等派遣	4人	3月16日～3月21日 4人 3月19日～3月25日 4人 (和歌山市職員) 3月24日～3月29日 4人 3月28日～4月2日 4人 (和歌山市職員)	岩手県立山田高等学校	健康相談、健康チェック、避難所の衛生対策	
	こころのケアチーム派遣	4人	3月28日～4月16日 6チームによる交代制	岩手県釜石保健所	被災者への心のケア	
救助活動	和歌山県防災ヘリコプター派遣	—	3月12日～18日 1機	被災地全域	人命救助・医師等搬送	
災害調査	下水道災害復旧支援	4人 和歌山県2人 和歌山市2人	4月1日～4月8日	宮城県多賀城市（予定）	下水道管路被害調査	県下水道課 073-441-3200

和歌山県の被災地支援（人的支援・関係機関職員）

支援項目		現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先
救助活動	緊急消防援助隊	0人	3月13日～3月20日 第1次106人 第2次101人	宮城県女川町 岩手県石巻市 他	人命救助	
医療援助	DMAT（災害派遣医療チーム）	0人	3月12日～15日 計3隊	岩手県花巻市内	医師、看護師等による病院支援	県健康福祉部 医務課 073-441-2604
健康医療関係	日赤和歌山支部医療救護班派遣	23人	3月11日～3月15日 10人 3月15日～3月19日 13人 3月19日～3月23日 11人 3月23日～3月27日 11人 3月27日～3月31日 11人 3月31日～4月5日 12人	岩手県山田町	医療支援	
	南和歌山医療センター医療救護班派遣	0人	3月16日～3月20日 6人	宮城県仙台市	医療支援	
	医療救護班（県立医大他）	8人	3月19日～3月23日 7人 (県立医科大学) 3月22日～3月26日 7人 (県立医科大学) 3月25日～3月29日 7人 (社会保険紀南病院) 3月28日～4月1日 4人 (県立医科大学) 3月31日～4月4日 4人 (県立医科大学)	岩手県山田町 豊間根中学校	医療支援	
	和歌山県立医科大学医師派遣	0人	3月20日～3月26日 1人 3月25日～3月30日 1人	福島県立医科大学	医療活動	

2 和歌山県の被災地支援(物的支援)

搬送日	品目	数量	搬出先	備考	
H23. 3. 14	毛布	1,500 枚	福島県いわき市	・消防庁の要請 ・県備蓄物資	
	毛布	5,000 枚	福島県田村市		
H23. 3. 16	米類	30,000 食	岩手県滝沢村	・県備蓄物資 27,000食 ・市町村備蓄物資 3,000食 ・市町村備蓄物資(500ml)	
	水	10,000 本			
	毛布	1,500 枚		・民間企業からの提供	
	防災マット	300 枚			
	防災クッション	100 枚			
	ボックスティッシュ	3,180 箱			・県保管物資
	乳児用おむつ	4,000 枚			・市町村備蓄物資
	マスク	20,000 枚			・県備蓄物資 300枚 ・市町村備蓄物資 200枚
ブルーシート	500 枚				
H23. 3. 18	飲料水	5,800 本	岩手県滝沢村	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	3,500 個			
	ウェットティッシュ	2,300 個			
	使い捨てカイロ	25,000 個			
H23. 3. 21	飲料水	116,194 本	宮城県石巻市	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	35,075 個	岩手県滝沢村		
	ウェットティッシュ	25,787 個			
	使い捨てカイロ	238,465 個			
	米類	21,480 食		宮城県石巻市	・市町村備蓄物資
	乾パン	14,280 食			
	飲料水	5,272 本			
	調味梅干	5,000 パック	岩手県滝沢村		
線香	39 箱				
H23. 3. 25	木炭	100 箱	岩手県滝沢村	・民間企業からの提供	
	靴下	1,000 足			
	肌着(大人用)	200 着			
	男性用下着	8,100 枚			
	子供服(女児用)	8,800 着			
	ヤッケ	5,500 着			
	洗濯ばさみ	960 セット			
	線香	2,700 束		・県民からの提供	
生理用品	8 箱				
H23. 3. 31	醤油	1,200 本	岩手県滝沢村	・町からの提供	
	靴下	1,000 足			
	歯ブラシ	63,000 本		・民間企業からの提供	
	ご遺体用除菌消臭剤(パウダー)	800 個			
	ご遺体用除菌消臭剤(ゲル)	240 個			
	ご遺体用除菌消臭剤(スプレー)	8 本			
	紙コップ	1,825 個			
	靴	367 足			
	子ども用靴	354 足			
	子ども用長靴	52 足			
	トイレトペーパー	640 ロール			
	除菌スプレー(本体)	20 個			・県民からの提供
	除菌スプレー(詰め替え用)	10 袋			
	大人用おむつ	650 枚			
	子ども用おむつ	2,400 枚			
	ベビーフード	64 食			
ベビーフード(飲料)	33 本				

問い合わせ先
福祉保健総務課
TEL 073-441-2472

3 和歌山県の被災地支援(住宅の提供について)

県営住宅、市営住宅等を提供(家賃、敷金、礼金は無償、共益費は有償)

支援内容		提供戸数	前日からの変動		現在の状況	
			入居戸数	受け入れ人数	入居戸数 (延べ入居戸数)	受け入れ人数 (延べ受け入れ人数)
県営住宅の提供		102			2 (2)	10 (10)
市営住宅等の 提供	和歌山市	50			3 (3)	12 (12)
	海南市	1				
	橋本市	3				
	御坊市	1				
	田辺市	12			1 (2)	3 (6)
	新宮市	15				
	紀美野町	2			1 (1)	3 (3)
	かつらぎ町	9				
	九度山町	5				
	高野町	4				
	湯浅町	2				
	日高川町	2				
	白浜町	2				
	上富田町	1				
	すさみ町	5				
	那智勝浦町	1				
串本町	2					
合計		219	0	0	7 (8)	28 (31)

※ 申し込み、問い合わせ先

県土整備部都市住宅局建築住宅課 073-441-3210

平成23年4月末までは、土曜日・日曜日・祝日も受付対応

(午前9時～午後5時45分)

4 被災地支援（放射能の影響に関する健康相談窓口等）

放射線の影響に関する健康相談窓口等について

健康福祉部 難病・感染症対策課

和歌山県では県環境衛生研究センター（和歌山市）において、文部科学省の委託を受けて空気中の放射線量の測定を行っています。

● 県民の健康への影響について

・ 3月11日の震災発生以降、上記の測定値は平常値で推移しております。県民の皆様の健康には影響はありませんので、冷静な対応をお願いします。

● 放射線の影響に関する健康相談窓口

・ 福島原子力発電所周辺の避難・屋内退避圏内から和歌山県に避難して来られた方等、原子力発電所事故による健康への影響が心配な場合は下記で電話相談を受け付けています。

※ 避難・屋内退避圏外から来られた方は心配ありません。

相談窓口	電話番号	開設日時
和歌山市保健所	073-433-2261	月～金（祝日を除く） 8：30～17：15
岩出保健所	0736-61-0020	月～金（祝日を除く） 9：00～17：45
橋本保健所	0736-42-3210	
海南保健所	073-482-0600	
湯浅保健所	0737-64-1291	
御坊保健所	0738-22-3481	
田辺保健所	0739-26-7931	
新宮保健所	0735-21-9630	
新宮保健所串本支所	0735-72-0525	
県庁難病・感染症対策課 （人の健康に関すること）	073-441-2643	
県庁食品・生活衛生課 （食品の安全に関する こと）	073-441-2624	

5 被災地支援(市町村の支援状況)

和歌山県内各市町村の東日本大震災に関する支援状況 平成23年3月31日 15時現在 N0.1

和歌山県東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部 県総務部危機管理局

※ 前日から変更ありません。

市町村名	支援本部 設置状況	設置日	主な支援状況等
1 和歌山市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊 5隊20名 3/12(3/20帰還) 給水支援 2t車1台 3/14出発 義援金の受付 3/14開始 救援物資提供 3/16 岩手県へ(食料、水他) 保健師等の派遣 3/19岩手県へ 医師、診療放射線技師等の派遣 3/19福島県へ
2 海南市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 5名(3/20帰還) 給水支援 3t車 1台 救援物資提供 3/16岩手県へ(ブルーシート、マスク他) 3/18 アルファ米 1,000食
3 橋本市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 5名(3/20帰還) 給水支援 4t車 1台 物資提供 3/18 水1.5L×720本
4 有田市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 5名(3/20帰還) 物資提供 3/18 アルファ米 1,600食
5 御坊市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 10名(3/20帰還) 物資提供 3/18 アルファ米 1,000食 カンパン 720缶
6 田辺市	○	H23.3.18	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 28名(第1～2陣)(3/20帰還) 救援物資支援 茨城県笠間市 ブルーシート 3/12 岩手県一関市 毛布、飲料水他 3/13 クラッカー9,000食 3/18
7 新宮市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊 5名(3/20帰還) 給水支援 3台 宮城県名取市2台 茨城県高萩市1台 物資提供 水、非常食、毛布
8 紀の川市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 給水支援 2t車1台他 岩手県盛岡市へ3/18出発 3/18 救援物資支援 宮城県登米市へ おむつ、粉ミルク、懐中電灯他 3/22 福島県相馬市 救援物資(食料)支援
9 岩出市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 備蓄品の供出 3/18 アルファ米 2,500食、 カンパン 3,000缶、保存水 1,008本(500ml)
10 紀美野町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 給水支援 3t車1台 3/15午後出発 緊急消防援助隊 4名 3/12(3/20帰還) 備蓄品の供出 3/19 アルファ米 500食他
11 かつらぎ町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 県の救援物資集積への協力 町役場にて収集 カップ麺60箱、飲料水135箱、カイロ30箱 ウエットティッシュ14箱
12 九度山町	○	H23.3.17	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 備蓄品の供出 アルファ米 800食 保存水 2L 60本 救援物資 3/21発送 飲料水 2L 12,480本
13 高野町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 5名(3/20帰還)
14 湯浅町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 3名 救急車1台(3/20帰還) 備蓄品の供出 アルファ米600食 救援物資 水2L 1200本
15 広川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 町民へ救援物資受付の周知(放送) 3/18 町民からの救援物資受付 カイロ等 約2万個
16 有田川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 10名(3/20帰還) 救援物資 アルファ米 3,000食 水2L 1,134本

和歌山県内各市町村の東日本大震災に関する支援状況

N0.2

	市町村名	支援本部設置状況	設置日	主な支援状況等
17	美浜町	—	—	・義援金の受付 3/14開始 継続受付中 ・救援物資 3/17～18 第一次受付終了 ・3/18 アルファ米 1,000食 備蓄用パン 480食
18	日高町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・衛星携帯電話の貸与 (日高広域消防、緊急消防援助隊) ・備蓄品の供出 カンパン 1,000個
19	由良町	検討中	—	・義援金の受付 3/14開始
20	印南町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/15開始
21	みなべ町	—	—	・義援金の受付 12箇所募金箱設置 ・救援物資 3/17 茨城県水戸市へ 全国梅サミット 災害応援協定による (紙おむつ、飲料水、梅干し他) ・3/17義援金の町専用口座開設 チラシ各戸配布(3/18) ・県の救援物資集積への協力 町役場駐車場にて収集 カップ麺、飲料水、カイロ等 約16,000個
22	日高川町	—	—	・義援金の受付 3/14開始
23	白浜町	○	H23.3.18	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) ・町から物資支援 アルファ米200食、飲料水 720本等 ・白浜観光協会等の物資支援 飲料水100ケース
24	上富田町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・救援物資3/18出発岩手県宮古市へ(役場及び町民協力)
25	すさみ町	○	H23.3.15	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊(白浜消防装備拠出)
26	那智勝浦町	—	—	・義援金の受付 3/14開始
27	太地町	○	H23.3.15	・義援金の受付 ・備蓄品の供出(3,000食分)
28	古座川町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・古座川町からの義援金 ・救援物資 白米2.7t 岩手県宮古市 ・備蓄品の供出(アルファ米 500食)
29	北山村	—	—	・義援金の受付 準備中
30	串本町	○	H23.3.16	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊 3名 (3/20帰還) ・救援物資 白米 17.5t (岩手県宮古市) ・備蓄品の供出 (岩手県宮古市) おむつ、粉ミルク他 ・救援物資 3/18 アルファ米 500食(岩手県へ)

6 和歌山県の被災地支援(その他の支援について)

項目	内容	現在の状況	問い合わせ先
災害義援金口座の開設	和歌山県が「東北地方太平洋沖地震被災者義援金」を募集。	3月31日現在 144,179,388円	福祉保健総務課 電話 073-441-2472
東北地方太平洋沖地震被災地への災害義援金について	和歌山県議会は、全議員44名の負担により東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、義援金100万円を送ることを決定。		
和歌山県からの見舞金について	岩手県、宮城県及び福島県に対し、和歌山県から、それぞれ300万円の見舞金。3月29日、和歌山県東京事務所長が各県東京事務所長に目録を届ける。		
和歌山県医師等災害ボランティア受付窓口開設	3月18日(金)、ボランティアを行う意志のある医師等医療従事者から申し込みを受け付ける窓口等を設置。	3月30日現在 9件登録 (医師1名、看護師6名、薬剤師1名、鍼灸師1名)	庶務課 電話 073-441-2603 (土日祝日を除く午前9時～午後5時45分) FAX 073-424-0425 (休日)
児童生徒の受け入れ	東北地方太平洋沖地震に被災し、和歌山県内に転居される方で、公立学校への入学・転入学・編入学を希望される児童生徒について、和歌山県教育委員会の各担当窓口を設置。		教育委員会 学校指導課 電話 073-441-3686 【小・中学校】 義務教育班 073-441-3705 【特別支援学校】 特別支援教室 073-441-3683 【高等学校】 高等教育班 073-441-3662
給水支援	和歌山市 給水車(2t)1台+支援車1台 人員4名	大船渡市で給水活動中	
	海南市 給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名	大船渡市での給水活動を終了し帰還中	
	新宮市 トラック+2tタンク積載を2台 人員6名	宮城県名取市で給水活動中	
	橋本市 給水車(4t)1台 人員2名	帰還	
	田辺市	茨城県高萩市へ出発し、17日に新宮市と引き継ぎを予定していたが延期	
	新宮市 給水車(4t)1台+支援車1台 人員5名	茨城県高萩市へ出発したが、活動を中止し帰還	
	岩出市 給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名	岩手県盛岡市へ出発予定であったが、受け入れ体制が整うまで待機	
	紀の川市 トラック+2tタンク積載を1台 給水袋2,000袋 人員4名	宮城県登米市での給水活動を終了し帰還	
	紀美野町 給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名	帰還	
	白浜町 人員2名 (3月29日出発)	和歌山市・海南市の給水車を使用し、大船渡市で活動。今後、県内市町村で順次交代しながら給水活動していく予定。	
	美浜町 人員2名 (4月1日出発予定)	和歌山市・海南市の給水車を使用	

【関西広域連合（徳島県）】

- 被災地からの避難世帯に対する生活福祉資金（緊急小口資金）貸付に関する相談窓口の設置について

東北地方太平洋沖地震に伴い、被災地から避難してきた世帯に対して、徳島県社会福祉協議会が実施している生活福祉資金（緊急小口資金）の貸付に関する相談を次において受け付けます。

【被災地からの避難世帯に対する生活福祉資金（緊急小口資金）貸付に関する相談】

設置場所：徳島県社会福祉協議会

電話番号：０８８－６５４－４４６１

設置時間：平日 ８時３０分～１７時

○ 「東北地方太平洋沖地震」災害支援に係る徳島県（林業分野）での被災者受入について

1 受入可能数

林業分野での被災者の仕事・雇用の確保について、林業関係者や関係団体と緊急協議し、就業者として「5名」の受入が可能となりました。

同時に、就業地域内において市町営住宅や社宅等で、住居の確保（家族含む）ができる見込みです。

2 受入を行うところ

次の地域の「森林組合」及び「認定林業事業体（林業会社）」で雇用します。

<地域別> 東部 1名（吉野川市）
南部 2名（那賀町）
西部 2名（美馬市、三好市）

3 仕事内容

従事する内容は、保育作業（苗木の植え付け、下草刈り）や間伐等の作業（チェーンソーによる木の伐採）、木材生産（林業機械による木材の搬出や運搬）など、林業全般の現場作業となります。

4 支援措置

次の支援策において、5名分を「被災者支援枠」として7月末まで確保し、未経験者でも林業就業ができるよう進めます。

(1) 「緑の雇用現場技能者育成対策事業」の活用（県森林組合連合会の取扱）

森林組合や林業事業体で働きながらの林業技術の研修（国事業）

- ・賃金助成 9万円/月（1年目は最大8ヶ月、2～3年目は最大6ヶ月）
- ・研修資材費等の助成

※これまでの「緑の雇用」の実績

平成15年度～22年度（8年間）で 211名が研修し、就業しています。

(2) 徳島県森林整備担い手対策基金事業の支援

林業就業者の就業条件の向上を図る支援（県事業）

- ・住居手当の助成 補助率1/2（市町村が1/4加算）

5 お問い合わせ先

- ・林業全般と県基金事業について

徳島県 農林水産部 林業飛躍局 林業飛躍プロジェクト推進室

〒770-8570 徳島市万代町1-1 電話 088-621-2456

- ・受入先の紹介や緑の雇用事業について

徳島県森林組合連合会

〒770-0939 徳島市かちどき橋1丁目4-1 電話 088-622-8158

○ 東北地方太平洋沖地震にかかる教育分野での現地支援要員（第6陣）の派遣について

東北地方太平洋沖地震における被災者対策として、県教育委員会では、現地での組織的な支援を実施するため、3月19日から職員を宮城県に派遣し、石巻市及び女川町を中心に被災者の支援を実施してきたところです。

現地では、仮設住宅の建設や瓦礫の撤去など、復興に向けた動きがみられ、「学校再開」への取り組みも必要とされております。

本県では、引き続き現地支援要員を派遣し、児童生徒の「心のケア」や「衛生管理」等に加えて、「学校再開」など、新たなニーズにあわせた支援を実施してまいります。

◆ 現地支援要員

○派遣期間 平成23年4月1日（金）から4月5日（火）

○派遣要員 4名

チームリーダー	教職員課	副課長	勢井 研
班員	特別支援教育課	指導主事	榊 浩一
班員	宍喰中学校	養護教諭	瀧川 恵子
班員	城西高校	養護教諭	武知 真弓

○派遣先 宮城県石巻市、女川町の学校避難所等

◆ 派遣にあたり、次のとおり壮行式を行います。

平成23年4月1日（金） 午前7時00分
県庁西側 正面玄関

○ 危機管理会議の開催について

次のとおり、危機管理会議を開催いたしますので、お知らせいたします。

- 1 日時：平成23年4月1日（金）15時から
- 2 場所：県庁3階特別会議室
- 3 出席者：政策監、危機管理部長、各部局主管課長 ほか
- 4 協議事項
 - ① 震災が及ぼす県内企業への影響及びその対策について
 - ② その他

○ 東北地方太平洋沖地震」救援に出動していた消防防災ヘリ「うずしお」の帰隊

「東北地方太平洋沖地震」の被災地救援のため、宮城県へ出動していた消防防災ヘリ「うずしお」が、任務を終え帰隊します。

1 帰隊日時

平成23年4月1日（金）

午後2時頃（天候により遅れる場合あり）

2 場 所

徳島県消防防災航空隊事務所（板野郡松茂町）

3 帰隊式次第

帰隊報告

ねぎらいの言葉

（参 考）

① 出動期間 平成23年3月16日～4月1日（17日間）

② 出動した徳島県消防防災航空隊員等（12名）

桐本 雅史 前隊長（徳島市消防吏員）

向井 和雄 前副隊長（鳴門市消防吏員）

湯浅 雅仁 副隊長（海部消防組合消防吏員）

山田 幸治 副隊長（みよし広域連合消防吏員）

山崎 達也 隊 員（小松島市消防本部消防吏員）

佐藤 文信 隊 員（徳島中央広域連合消防吏員）

大前 和久 隊 員（阿南市消防吏員）

辻 宏典 隊 員（板野東部消防組合消防吏員）

岡勢 繁典 機 長（四国航空㈱）

秦 隆文 機 長（四国航空㈱）

岩崎 秀敏 整備士（四国航空㈱）

丹波 正雄 整備士（四国航空㈱）

○ 東北地方太平洋沖地震に関する徳島県の被災地支援の状況について

1. 本日の主な動き

(1) 人的支援

- ・ 関西広域連合・徳島県宮城現地支援本部員（2名）
午前8時からの壮行式（副知事出席）の後，宮城県に向け出発。

- ・ 宮城県北部沿岸市町支援本部派遣職員 第2陣（15名）
 - 1班（4名） 気仙沼市にて支援活動に従事。
 - 2班（8名） 南三陸町にて支援活動に従事。
 - 3班（3名） 石巻市にて支援活動に従事。

- ・ 広域緊急援助隊
 - 刑事部隊 第2陣（10名）
石巻市にて検視用務に従事。
 - 交通部隊 第2陣（7名）
福島県いわき市内において交通規制用務に従事。
 - 警備部隊 第2陣（44名）
気仙沼市において捜索・救助活動に従事

- ・ 日本赤十字社徳島県支部（医療救護班）第5班（9名）
岩手県立山田高校で医療救護活動に従事。

- ・ 被災地支援（教育）チーム 第4陣（5名），第5陣（5名）
石巻市・女川町にて児童生徒の「心のケア」等の支援活動に従事。

- ・ 「被災地支援（医療・保健）チーム」
第5陣
保健師チーム（6名）
仙台市若林区内避難所等（大和小学校，若林小学校，遠見塚小学校，家訪問）にて支援活動に従事。

医療救護チーム（11名）
石巻市立万石浦中学校にて支援活動に従事。

災害支援ナース（2名）
石巻市遊楽館にて支援活動に従事。

心のケアチーム（4名）
仙台市若林区内避難所等（大和小学校，若林小学校 他5カ所）にて支活動に従事。

第6陣

午前8時30分からの壮行式の後、宮城県に向け出発。

①保健師チーム	6名	②医療救護チーム	9名
③災害支援ナース	2名	④心のケアチーム	4名
⑤現地連絡員	2名		

(2) 物的支援

- ・被災地の救援物資収集（第2回目）の開始
（収集期間）平成23年3月31日（木）～4月2日（土）
午前10時から午後4時まで
（収集場所）県立防災センター，南部総合県民局美波庁舎，
西部総合県民局美馬庁舎

(3) 相談窓口

- ・被災地からの避難世帯に対する生活福祉資金（緊急小口資金）貸付に関する相談窓口の設置。（徳島県社会福祉協議会）

(4) 会議・説明会等

- ・「東北地方太平洋沖地震」災害復興に係る木材安定供給のための連絡会議
被災地に向け復興用木材を安定的に供給するため，県内の林業・木材産業の関者が参加し，具体的な対応策を協議した。

(主な結果概要)

- ・林業では前年度比2割増にあたる4万立方メートルの増産を図る
- ・製材，合板，木質ボードの生産工場もそれぞれ増産を図る
- ・県は円滑な流通の実現に向け国と連携して取り組む
- ・県森林組合連合会では，担い手として被災者の雇用と住宅を提供することなどを確認した。

(5) 環境放射能の調査結果

- ・空気中の放射線量の測定
前日午後5時から本日午後5時までの放射線量の測定値は，0.037～0.039 $\mu\text{Sv/h}$ であり，異常なし。
- ・定時降下物（ちり，ほこり，雨など）の分析（ヨウ素131，セシウム137）
前日午前9時から本日午前9時までの降下物 検出されず。
- ・上水（蛇口水）の分析（ヨウ素131，セシウム137）
前日採取した上水 検出されず。

■県ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011031500153/>

2. 明日の主な動き

(1) 人的支援

- ・被災地支援（教育）チーム 第6陣

午前7時からの壮行式の後，児童生徒の「心のケア」に加えて，「学校再開」の支援を行う現地支援要員（4名）が，宮城県に向け出発。

- ・緊急消防援助隊 航空部隊（消防防災ヘリ「うずしお」）の帰隊
帰隊式

（日時）午後2時頃（天候によって遅れる場合あり）

（場所）徳島県消防防災航空隊事務所（板野郡松茂町）

(2) 会議・説明会等

- ・危機管理会議

午後3時から震災が及ぼす県内企業への影響及びその対策等について協議する危機管理会議を開催。

(参考)

1 広域緊急援助隊の活動状況

派遣内容		派遣先	備考
刑事部隊	10名	宮城県	第2次派遣
警備部隊	<u>44名</u>	<u>宮城県</u>	<u>第2次派遣</u>
交通部隊	7名	福島県	第2次派遣

2 緊急消防援助隊の派遣状況

派遣内容		派遣先	備考
航空部隊	1隊	宮城県	防災ヘリ「うずしお」

3 日本赤十字社の医療救護班の派遣

派遣内容		派遣先	備考
医師	2名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
看護師	3名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
薬剤師	1名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
事務職	3名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）

4 支援連絡要員の派遣

派遣内容		派遣先	備考
支援連絡要員	4名	宮城県	

5 支援人員の派遣

(1) 避難所での医療救護，健康対策

派遣内容		派遣先	備考
保健師	4名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職	2名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(2) 心のケア

派遣内容		派遣先	備考
医師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
保健師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
心理士	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(3) 救護所等の医療支援

派遣内容		派遣先	備考
医師（救護所）	4名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
看護師（救護所）	6名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
薬剤師（救護所）	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職（救護所）	2名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(4) 宮城県北部沿岸市町支援本部

派遣内容		派遣先	備考
事務職等	15名	宮城県	被災地応援派遣チーム（第2班）

(5) 教育対策

派遣内容		派遣先	備考
養護教諭等	5名	宮城県	被災地支援（教育）チーム（第4班）
<u>養護教諭等</u>	<u>5名</u>	<u>宮城県</u>	<u>被災地支援（教育）チーム（第5班）</u>

※1～5までについては、前日からの変更箇所の下線を記入しています。

【関西広域連合（鳥取県）】

○ 東北地方太平洋沖地震被災者向け住宅相談受付状況(3月31日15時現在)

東北地方太平洋沖地震で被災された方に対する住宅支援として、本県では県営住宅等の提供を行っており、入居相談を受け付けております。

3月31日15時現在の住宅相談の受付状況は下記のとおりです。

記

被災者向け住宅相談受付状況（3月31日15時現在）

- 相談世帯数：33世帯(累計)

(受付概要)

区 分	3月29日（新規）	累 計
①既に被災地から鳥取県に一時避難され、被災者向けの公営住宅への入居について相談されている方	—	10世帯40名 (うち1世帯7名は3月25日に入居決定) (うち1世帯6名は3月30日に鳥取市内の県営住宅に入居茨城県から)
②被災地の避難所等に一時避難され、鳥取県内の被災者向けの公営住宅等への入居について相談されている方	—	8世帯 21名 (うち2世帯7名は3月25日に入居決定) <u>新規(うち1世4名は3月31日に米子市内の県営住宅に入居福島県から)</u>
③支援制度の問合せ又は支援の対象外となる方	—	15世帯
計	—	33世帯

(参 考)

住宅相談窓口 0857-26-7411

(午前8時30分から午後5時15分まで。)

○ 県営住宅等に入居される被災者の方への提供可能な生活用具の事前登録の受付期間の延長について

東北地方太平洋沖地震で被災世帯を県営住宅等で受入れており、これらの住宅に入居される被災世帯の皆さまに使用していただく生活用具としてご提供いただけるものについて事前登録の受付を行っております。受付期間を3月31日までとしておりましたが、4月28日まで延長し、引き続き生活用具の事前登録を行うこととしましたので、県民の皆様のご協力をお願いします。

1 受付概要

1) 受付期間・時間

平成23年3月22日（火）～4月28日（木） 午前9時から午後5時まで

2) 受付・問合せ先

東部総合事務所県民局企画総務課（鳥取市立川町6丁目176）

電話0857-20-3652 ファクシミリ 0857-20-3658

電子メールtoubukenmin@pref.tottori.jp

中部総合事務所県民局県民活動課（倉吉市東巖城町2）

電話0858-23-3983 ファクシミリ 0858-23-3425

電子メールchubu_kenmin@pref.tottori.jp

西部総合事務所県民局企画県民課（米子市糺町1丁目160）

電話 0859-31-9634 ファクシミリ 0859-31-9639

電子メール seibu_kenmin@pref.tottori.jp

3) 方法

○電話・ファクシミリ・メールにより、品目と連絡先を各窓口までお申し出ください。

○入居される方が決まり次第、各窓口から提供物の受け取りについてご連絡させていただきます。

○今回は事前登録のみです。直接生活用具を窓口にお持ちいただくことは固くご遠慮ください。

4) 受付品目 （受付品目に新たに自転車、テレビ（アナログ）地デジチューナーを追加しました）

生活用具の受付は鳥取県内からのものに限りです。

壊れているものや古いもの（購入後5年以上経過）はご遠慮ください。

照明器具（ペンダントライト、シーリングライト）

テレビ（地デジ対応、アナログ）、地デジチューナー

洗濯機（全自動洗濯機）

冷蔵庫（200リットル以上）

炊飯器（5合炊き以上）

電子レンジ

暖房器具

布団（新品、又は、クリーニング済のもの。種類をお知らせください。）

自転車

2 受付状況（平成23年3月30日現在）

登録申出人数 93名

登録件数 441件

※ その他の物品としてはトースター、魚焼き器、学習机、ホットプレート、座卓など

3 登録した生活用具の提供状況

○上記で登録を受け付けた生活用具をこれまでに入居された3世帯の県営住宅に設置した。

○この他、ガスコンロ、湯沸かし器及び上記生活用具のうち、登録の申出がなかったもの、登録が間に合わなかったものについては、生活に支障がないよう県で準備。

○ 東北地方太平洋沖地震被災者の本県での受入状況（3月31日15時現在）

東北地方太平洋沖地震で被災された方の本県での受入状況について、3月31日15時現在で下記のとおり取りまとめました。

なお、この取りまとめ数字は、県が把握した範囲のものです。

記

3月31日 15時現在

受入地区	県営住宅		県営住宅以外の公的住宅 ・民家・実家・親族宅等		合 計	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
東 部	2	13	2	3	4	16
中 部			6	24	6	24
西 部	3	11	5	18	8	29
合 計	5	24	13	45	18	69

※今後の資料提供は、受入者数の変動状況を勘案しながら行います。

○ 東北地方太平洋沖地震「鳥取県災害ボランティア隊」の募集

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会では、被災地の復興支援活動をすることとし、災害ボランティアの事前登録をいただいている皆様を対象に、下記のとおり「鳥取県災害ボランティア隊」の募集を開始しますのでお知らせします。

記

- 1 活動場所 宮城県石巻市内
- 2 活動期間 4月5日（火）～9日（土） ※移動日含む
被災地へのボランティアバスを運行します。
- 3 活動内容 被災家屋等（石巻商店街）の片付け、清掃、泥だし 等
- 4 募集人員 25人
※震災等での活動経験者を優先し、希望者多数の場合は調整します。
- 5 受付期間 4月1日（金）～2日（土）9：00～17：00
- 6 その他
詳細については、別紙要項“東北地方太平洋沖地震「鳥取県災害ボランティア隊」の募集”のとおり。
事前登録されている方には、鳥取県社会福祉協議会から個別に連絡をします。
- 7 参加申込み
参加希望の方は、①住所、②氏名、③災害活動経験（具体的に）、を明記の上、電子メール、ファクシミリ又はお電話で申込み
〈申込み期限〉4月2日（土）17：00まで
- 8 問合せ先
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 鳥取県ボランティア・市民活動センター
〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター（前田、原田）
（電 話）0857-59-6332 （F A X）0857-59-6340
（メール）vc@tottori-wel.or.jp
（HP）<http://www.tottori-wel.or.jp/>

(別 紙)

東北地方太平洋沖地震「鳥取県災害ボランティア隊」の募集

災害ボランティアの事前登録をいただいている皆様を対象に、被災地に向けてのボランティアバスを運行し、現地での復興支援活動を行うことといたしました。

大変過酷な日程ではございますが、参加を希望される方は、下記事項を御理解の上、4月2日(土)17:00までに、本会へ至急ご連絡ください。

【活動場所】 宮城県石巻市内

【活動期間】 平成23年4月5日(火)～9日(土) ※移動日含む

〈行程〉※現地の状況により、時間が前後する場合があります。

5日(火) 7:45 県立福祉人材研修センター正面玄関集合、出発

※自家用車は、センターの駐車場が利用可能です。なお、鳥取県庁に直接集合されてもかまいませんが、駐車はご遠慮ください。

8:30 鳥取県庁集合、出発式

～大型バスで移動～

23:00頃 宿舎着(宮城県内)

6日(水) 9:00～16:00 ボランティア活動

17:30 宿舎着(石巻グランドホテル)

7日(木) 9:00～16:00 ボランティア活動

17:30 宿舎着(石巻グランドホテル)

8日(金) 9:00～16:00 ボランティア活動

17:00 現地発 ～大型バスで移動(車中泊)～

9日(土) 10:00頃 県立福祉人材研修センター着

【活動内容】 被災家屋等(石巻商店街)の片付け、清掃、泥だし等

※作業中の余震の発生や重労働になる場合がありますので御承知ください。

【募集人員】 25人

※震災等での活動経験者を優先し、希望者多数の場合は調整をさせていただきますので、予め御理解ください。

【受付期間】 平成23年4月1日(金)～2日(土) 9:00～17:00

【保険加入】 活動者には、「ボランティア活動保険」に加入していただきます。保険加入料は、本会で負担します。

【留意事項】

- ◆自己責任・自己完結を原則とし、被災地に負担をかけないようにするとともに、被災された方の心情に配慮した言動、行動に心がけてください。
- ◆次のものを、各自で事前に準備してください。現地での調達は、困難が予想されます。
《持参品》作業着（汚れても良い服装）、長靴、マスク、ゴム手袋、常備薬、食料、飲料水、
- ◆活動先でのトイレ確保が困難な場合があります。
- ◆最終日は、バスの中で車中泊となります。
- ◆2日目以降の宿舎（石巻グランドホテル）は、下記の条件での宿泊となりますのでご注意ください。
 - ・客室の使用はできず、ロビーの一角で寝泊まりする。寝袋があればご準備ください。
 - ・電気はつくが、水、ガスの使用は不可。
 - ・食事は、朝と夜は軽食を準備できますが、昼食は各自で準備。

【参加申込み、問い合わせ先】

参加希望の方は、①住所、②氏名、③災害活動経験（具体的に）、を明記の上、電子メール、ファクシミリ又はお電話で申込み下さい。

<申込み期限> 4月2日（土）17：00まで

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 鳥取県ボランティア・市民活動センター
〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター（原田、前田）
(電 話) 0857-59-6332 (F A X) 0857-59-6340
(メール) vc@tottori-wel.or.jp

○ 県内の環境放射線量の状況 (3/30~3/31)

このことについて県内2箇所の観測地点の測定値は下記のとおりです。なお、湯梨浜町の測定値は衛生環境研究所のホームページで毎日公開しています。また、三朝町の測定値は環境防災Nネットですでに公開されています。

衛生環境研究所 (<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=3565>)

環境防災Nネット (www.bousai.ne.jp/)

1 放射線量及び降下物、上水の放射能測定値

現在の放射線量は、従来と比べ大きな変動はありません。

また、全国のモニタリング状況は、文部科学省のホームページで公開されています。

文部科学省 (http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/syousai/1303956.htm)

表1 放射線量の測定値

地点	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$) [※] (3/30 10:00から3/31 9:00まで)
湯梨浜町南谷 (衛生環境研究所)	0.063~0.064 最大値観測時間(3/30 22:00他)
三朝町木地山	0.037~0.039 最大値観測時間(3/30 21:00)

注) 実際の測定値自体は「Gy」という単位ですが、以下の参考のとおり「Sv」として記載しています。「 μ 」: マイクロ (1/1000,000の意味)

表2 降下物、上水の放射能測定値 (採取場所: 湯梨浜町南谷)

項目	測定値
降下物 (MBq/km^2)	検出されない (採取日: 3/29 9:00~3/30 9:00)
上水 (Bq/kg)	検出されない (採取日: 3/30 13:30)

2 その他参考情報

① 放射線の単位について

「Gy (グレイ)」と「Sv (シーベルト)」は次のとおり異なった概念ですが、観測値は近似していますので、そのまま読み替えても支障ありません。

(1) 吸収線量 [グレイ (Gy)]: 物体が放射線から受けた総エネルギー量

(2) 等価線量 [シーベルト (Sv)]: 放射線の人体への影響度

$\text{Sv (等価線量)} = \text{Gy (吸収線量)} \times (\text{放射線加重係数})$

・放射線加重係数: 放射線の種類で異なる。(1~20の値)

・通常の測定される放射線のほとんどはガンマ線であり、その放射線荷重係数は1

② 過去の測定値 (通常の状態の放射線量の目安) は次のとおりです。

衛生環境研究所 (H19.4からH22.3) 0.036~0.110 $\mu\text{Gy}/\text{h}$

三朝町木地山 (H19.4からH22.3) 0.013~0.104 $\mu\text{Gy}/\text{h}$

③ 放射線量について

環境中の放射線量は気象条件等により増減します。例えば、降水により大気中の放射性物質が降下することにより測定値は上昇します。一方、積雪がある場合には、地表からの放射線が遮られることにより低下します。